

# SMB Cファンドラップ・欧州株

追加型投信／海外／株式

日経新聞掲載名：FW欧株

2024年9月26日から2025年9月25日まで

第19期 決算日：2025年9月25日

## 受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドは投資信託証券への投資を通じて、主として欧州の株式へ投資します。当期についても、運用方針に沿った運用を行いました。

今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。

## 当期の状況

基準価額(期末)	24,817円
純資産総額(期末)	79,925百万円
騰落率(当期)	+25.0%
分配金合計(当期)	0円

※騰落率は、分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したものです。

 三井住友DSアセットマネジメント  
〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1  
<https://www.smd-am.co.jp>

■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ  
お取引のある販売会社へお問い合わせください。  
■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976  
受付時間：午前9時～午後5時(土、日、祝・休日を除く)

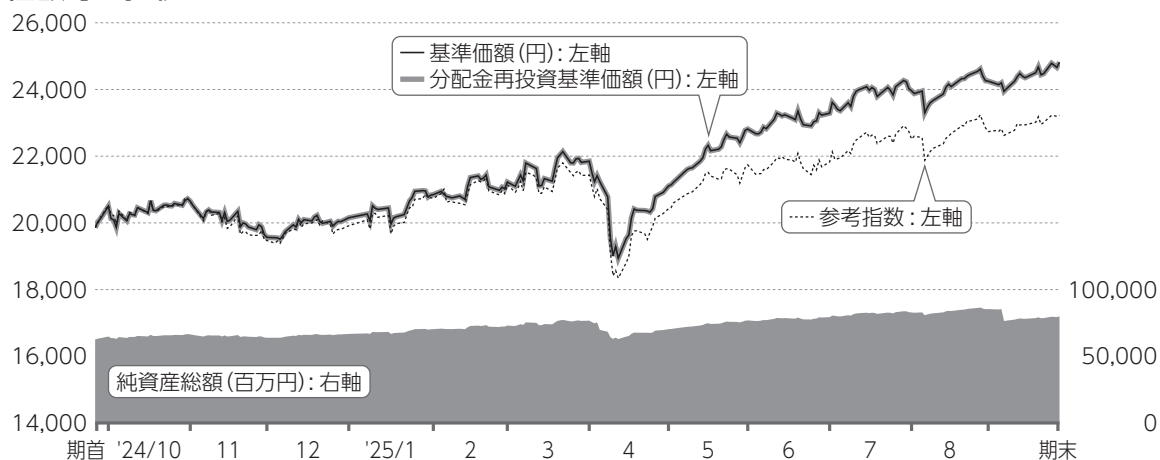
当ファンドは、信託約款において「運用報告書(全体版)」に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めており、次の手順でご覧いただけます。なお、印刷した「運用報告書(全体版)」はご請求により交付させていただきますので、販売会社までお問い合わせください。

【閲覧方法】<https://www.smd-am.co.jp/fund/unpo/>にアクセス→ファンド名を入力→検索結果からファンドを選択

# 1 運用経過

基準価額等の推移について(2024年9月26日から2025年9月25日まで)

## 基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額および参考指数は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

期首	19,856円
期末	24,817円 (既払分配金0円(税引前))
騰落率	+25.0% (分配金再投資ベース)

### 分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

※当ファンドの参考指数は、MSCIヨーロッパ(円換算ベース)です。

※参考指数の算出にあたっては、基準価額への反映を考慮して、2営業日前の米ドルベースの指数値を前営業日の為替レート(対顧客電信売買相場仲値)で円換算しています。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

基準価額の主な変動要因(2024年9月26日から2025年9月25日まで)

当ファンドは、投資信託証券への投資を通じて、主として欧州の株式へ投資しました。

欧州株式市場が上昇したことや、欧州主要通貨に対して前期末比円安となったことから、当期の基準価額は上昇しました。

#### 上昇要因

- 欧州中央銀行(ECB)の利下げ継続や米連邦準備制度理事会(FRB)の追加利下げ期待が支えとなったこと
- ドイツが国防費を含んだ財政拡張政策へ転換するなど欧州連合(EU)の防衛費増額の動きを背景に、企業業績への期待が高まったこと
- 米関税政策を巡る警戒感が続く中、米国と貿易相手国・地域との個別協議による打開への期待が高まったこと
- 期の後半に欧州主要通貨に対して円安が進んだこと

#### 下落要因

- 米国の関税措置によって貿易摩擦の深刻化や世界経済や物価への影響が懸念されたこと
- 中東情勢悪化やウクライナ・ロシア間の戦闘継続などにより、地政学リスクが意識されたこと
- 独仏での政治不安が高まったこと

1万口当たりの費用明細 (2024年9月26日から2025年9月25日まで)

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 信託報酬	50円	0.231%	信託報酬=期中の平均基準価額×信託報酬率×(経過日数/年日数) 期中の平均基準価額は21,747円です。
( 投 信 会 社 )	(36)	(0.165)	投信会社:ファンド運用の指図等の対価
(販 売 会 社)	(7)	(0.033)	販売会社:交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(7)	(0.033)	受託会社:ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	-	-	売買委託手数料=期中の売買委託手数料/期中の平均受益権口数
(株 式)	(-)	(-)	売買委託手数料:有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(先物・オプション)	(-)	(-)	
(投資信託証券)	(-)	(-)	
(c) 有価証券取引税	-	-	有価証券取引税=期中の有価証券取引税/期中の平均受益権口数
(株 式)	(-)	(-)	有価証券取引税:有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(公 社 債)	(-)	(-)	
(投資信託証券)	(-)	(-)	
(d) その他費用	0	0.002	その他費用=期中のその他費用/期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(-)	(-)	保管費用:海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	監査費用:監査法人に支払うファンドの監査費用
(そ の 他)	(-)	(-)	そ の 他:信託事務の処理等に要するその他費用
合 計	51	0.233	

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

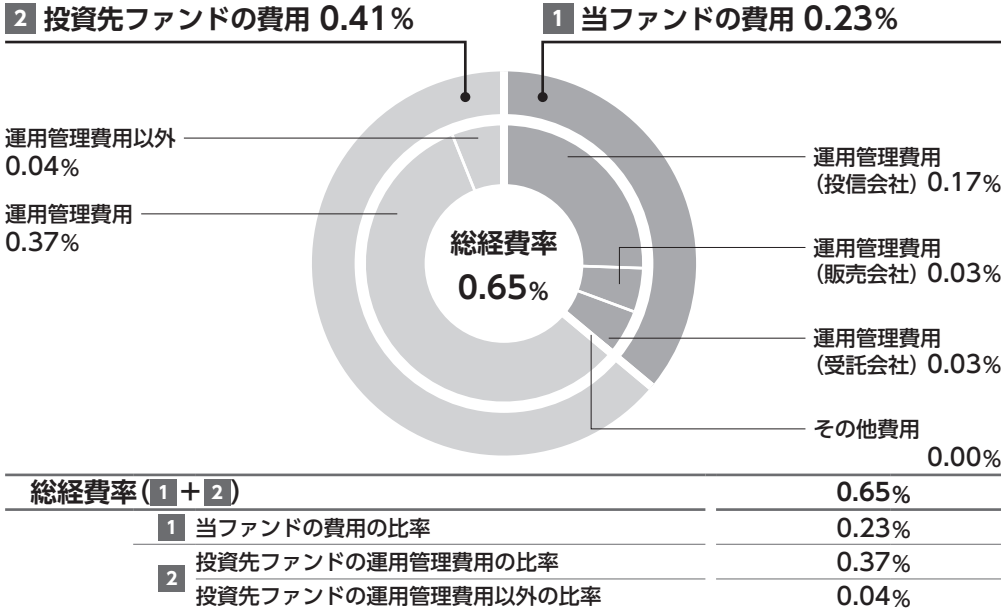
※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含まず。

※各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。



## 参考情報 総経費率(年率換算)



※1の各費用は、前掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、各比率は、年率換算した値(小数点以下第2位未満を四捨五入)です。「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。

※2の投資先ファンド(当ファンドが組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く))の費用は、「1万口当たりの費用明細」をもとに、投資先ファンドへの平均投資比率を勘案して、実質的な費用を計算しています。

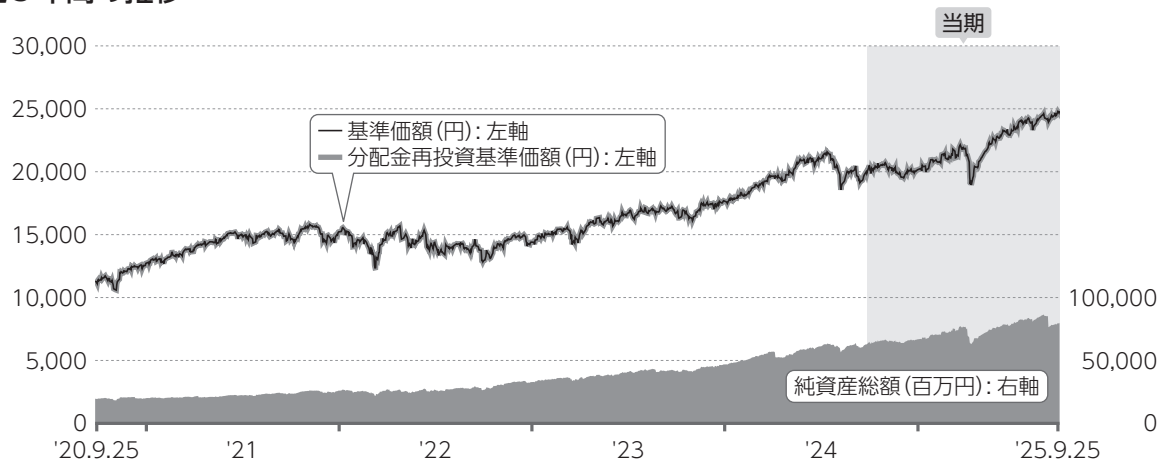
※1と2の費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。また、計上された期間が異なる場合があります。

※上記の前提条件で算出している参考値であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した比率に、投資先ファンドの経費率を加えた総経費率(年率)は0.65%です。

## 最近5年間の基準価額等の推移について(2020年9月25日から2025年9月25日まで)

## 最近5年間の推移



※分配金再投資基準価額は、2020年9月25日の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

	2020.9.25 決算日	2021.9.27 決算日	2022.9.26 決算日	2023.9.25 決算日	2024.9.25 決算日	2025.9.25 決算日
基準価額 (円)	11,299	15,061	13,753	16,997	19,856	24,817
期間分配金合計(税引前) (円)	—	0	0	0	0	0
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	—	33.3	-8.7	23.6	16.8	25.0
参考指数騰落率 (%)	—	36.5	-2.6	23.4	14.9	17.0
純資産総額 (百万円)	19,583	24,053	28,085	42,059	62,599	79,925

## 参考指数について

※参考指数は、MSCIヨーロッパ(米ドルベース)を委託者が円換算したものです。算出にあたっては、基準価額への反映を考慮して、2営業日前の米ドルベースの指数値を前営業日の為替レート(対顧客電信売買相場仲値)で円換算しています。

※参考指数は投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数として記載しています。

## 投資環境について(2024年9月26日から2025年9月25日まで)

欧州株式市場は、期初から2024年末にかけては、ECBの利下げ継続やFRBの追加利下げへの期待が支えとなったものの、中東情勢の緊張や独仏の政治的不安、米新大統領の保護主義的貿易政策への懸念から、一進一退の推移となりました。2025年の年明け以降は、ロシア・ウクライナ和平への期待に加え、EUの防衛費増額の動きを背景に企業業績への期待が高まり、上昇基調となりました。4月初めに米相互関税発表を受けて急落し一時前期末水準を下回りましたが、米国が上乗せ分を一時停止したことで反発しました。その後

も、米国と貿易相手国・地域間の個別協議への期待や概ね堅調な企業業績から、高値圏を維持して期を終えました。

当期のユーロ/円相場は期初から160円近傍の推移となりましたが、日本とユーロ圏の金利差が意識される中、期の後半に中東情勢悪化を受けた米ドル高に連れてユーロ高が進んだことなどもあり、期末には174円台後半と前期末比円安・ユーロ高となりました。他の欧州通貨においても概ね前期末比円安となりました。

## ポートフォリオについて(2024年9月26日から2025年9月25日まで)

## 当ファンド

主要投資対象である「MFS / FOF s 用ブレンド・リサーチ欧州株ファンド(適格機関投資家専用)」を期を通じて高位に組み入れました。

MFS / FOF s 用ブレンド・リサーチ  
欧州株ファンド(適格機関投資家専用)

運用の基本方針に基づき、欧州の株式の実質組入比率を高位に維持したことから、欧州株式市場や為替相場の変動の影響を大きく受けました。当期の基準価額は、25.9%上昇しました。

保有銘柄の株価が現地通貨ベースで全体として上昇したことや、主要な欧州通貨に対し円安と

なったことのプラスの影響が、信託報酬等によるマイナスの影響を上回りました。

当期末の組み入れ上位国は、イギリス、フランス、ドイツ、上位セクターは、金融、資本財・サービス、ヘルスケアとなりました。

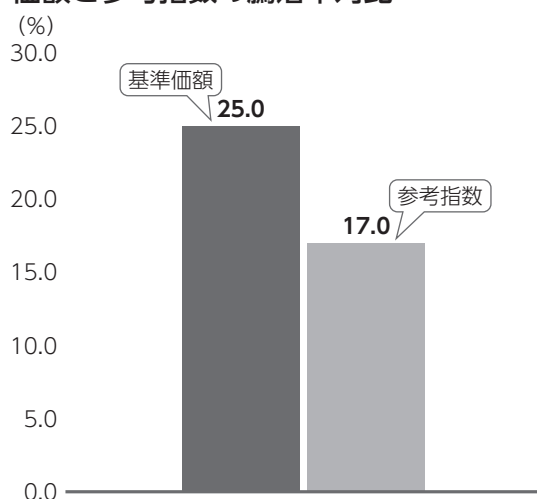
基準価額の変動に対するセクター別の寄与は、金融、資本財・サービス、コミュニケーション・サービスなどのプラス寄与が大きくなりました。

## キャッシュ・マネジメント・マザーファンド

安全性と流動性を考慮し、短期の国債を中心とした運用を行いました。年限に関しては、残存6ヵ月以内の国債を中心とした運用を継続しました。

## ベンチマークとの差異について(2024年9月26日から2025年9月25日まで)

## 基準価額と参考指数の騰落率対比



※基準価額は分配金再投資ベース

当ファンドは運用の指標となるベンチマークはありませんが、参考指数としてMSCIヨーロッパ(円換算ベース)を設けています。

記載のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

## 分配金について(2024年9月26日から2025年9月25日まで)

(単位：円、1万口当たり、税引前)

項目	第19期
当期分配金	0
(対基準価額比率)	(0.00%)
当期の収益	-
当期の収益以外	-
翌期繰越分配対象額	16,089

期間の分配は、複利効果による信託財産の成長を優先するため、見送りいたしました。

なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

※「対基準価額比率」は、「当期分配金(税引前)の期末基準価額(分配金(税引前)込み)に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

## 2 今後の運用方針

### 当ファンド

引き続き、運用の基本方針に従い、投資信託証券への投資を通じて、主として欧州の株式へ投資します。

当ファンドでは、MFSのグローバル・リサーチ・プラットフォームを最大限に活用したファンダメンタル分析と、MFSが独自に開発したファクターモデルをベースとしたクオンツ分析をブレンド(融合)し、クオリティが高くかつ割安であると判断した銘柄を厳選し、リスクを抑制しながら安定的なリターンの獲得を目指します。

### MFS / FOFs用ブレンド・リサーチ 欧州株ファンド(適格機関投資家専用)

欧州株式市場では、ユーロ圏の利下げサイクルが終了しつつあるものの、その背景にある物価安定や堅調な経済活動は株価にとって好材料であり、EUの財政拡大や米国と比べ割安な株価水準も相場を下支えすることが期待されます。ただし、課題が残る米国とEU間の通商交渉や仏政治不安などについては情勢を見極める必要があります。

### キャッシュ・マネジメント・マザーファンド

引き続き安全性と流動性をもっとも重視したスタンスでの運用を継続し、短期の国債を中心とした運用を行っていきます。ファンドの平均残存年限については、2～4ヵ月程度を目安に短めを基本とする方針です。

## 3 お知らせ

### 約款変更について

- 投資助言会社を「SMB C日興証券株式会社」から「SMB Cグローバル・インベストメント&コンサルティング株式会社」へ変更することに伴い、信託約款に所要の変更を行いました。  
(適用日：2024年12月20日)
- 投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、記載変更を行うため、信託約款に所要の変更を行いました。  
(適用日：2025年4月1日)

### 交付運用報告書の電磁的方法による提供(電子交付)の推進について

2023年11月に「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正が行われました。受益者の皆さまへの交付運用報告書の提供に関する規定について、従来は書面交付を原則としていましたが、書面交付または電磁的方法(電子メールへのファイルの添付、販売会社等のホームページにアクセスして閲覧等)による提供のいずれかに変更されました。

交付運用報告書を電磁的方法で提供することにより、書面の印刷および配送にかかる期間が短縮され、受益者の皆さまが、より早期に交付運用報告書をご覧いただくことや、時間や場所を問わずにご覧になることが可能になると考えられます。また、ペーパーレス化が推進されることにより、森林資源の保護や印刷・配送に伴う二酸化炭素の排出量の削減につながることを期待されます。

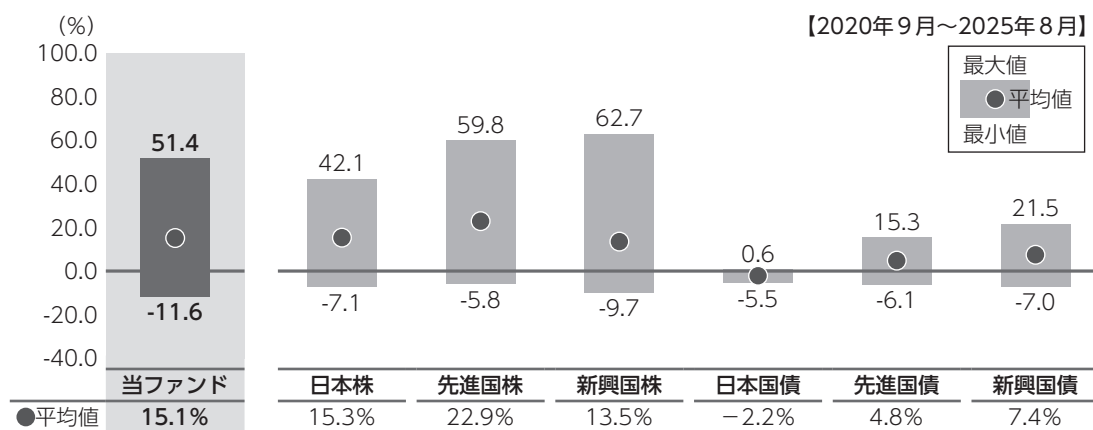
今後、電磁的方法による提供を実施することに関し、受益者の皆さまに事前告知等が行われますが、希望される場合には引き続き書面交付をすることも可能です。今後も顧客本位の業務運営を確保しつつ、電磁的方法による交付運用報告書の提供を進めてまいりますので、ご理解、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

## 4 当ファンドの概要

商品分類	追加型投信/海外/株式
信託期間	無期限(設定日:2007年2月20日)
運用方針	投資信託証券への投資を通じて、主として欧州の株式へ投資します。 当ファンドは以下の投資信託証券を主要投資対象とします。
主要投資対象	<b>MFS/FOFs用ブレンド・リサーチ欧州株ファンド(適格機関投資家専用)</b> MFSブレンド・リサーチ欧州株マザーファンド <b>キャッシュ・マネジメント・マザーファンド</b> 本邦貸建て公社債および短期金融商品等
当ファンドの運用方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>■投資する投資信託証券は、欧州の株式を主要投資対象とし、アクティブ運用を行うことを基本とするものとします。</li> <li>■外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。</li> <li>■指定投資信託証券の選定、追加または入替えについては、SMB Cグローバル・インベストメント&amp;コンサルティング株式会社からの助言を受けます。</li> </ul>
組入制限	■外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>■年1回(原則として毎年9月25日。休業日の場合は翌営業日)決算を行い、分配金額を決定します。</li> <li>■分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買益(評価損益を含みます。)等の範囲内とします。</li> <li>■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。</li> </ul> ※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

ファンドは複利効果による信託財産の成長を優先するため、分配を極力抑制します。  
(基準価額水準、市況動向等によっては変更する場合があります。)

## 5 代表的な資産クラスとの騰落率の比較



※上記期間の月末ごとに、それぞれ直近1年間の騰落率を算出し、最大・平均・最小を表示しています。よって、決算日に対応した数値とは異なります。

※当ファンドの騰落率は、分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したものです。

※全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

### 各資産クラスの指数

日本株	TOPIX(東証株価指数、配当込み) 株式会社JPX総研または株式会社JPX総研の関連会社が算出、公表する指数で、日本の株式を対象としています。
先進国株	MSCIコクサイ・インデックス(グロス配当込み、円ベース) MSCI Inc.が開発した指数で、日本を除く世界の主要先進国の株式を対象としています。
新興国株	MSCIエマージング・マーケット・インデックス(グロス配当込み、円ベース) MSCI Inc.が開発した指数で、新興国の株式を対象としています。
日本国債	NOMURA-BPI(国債) 野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社が公表する指数で、国内で発行された公募固定利付国債を対象としています。
先進国債	FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース) FTSE Fixed Income LLCにより運営されている指数で、日本を除く世界の主要国の国債を対象としています。
新興国債	JPMorgan・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット・グローバル・ダイバーシファイド(円ベース) J.P. Morganが算出、公表する指数で、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象としています。

※海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円ベースとしています。

※上記各指数に関する知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。また、上記各指数の発行者および許諾者は、当ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。

## 6 当ファンドのデータ

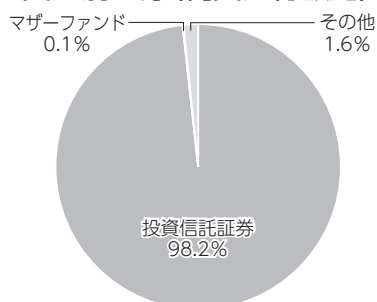
### 当ファンドの組入資産の内容(2025年9月25日)

#### 組入れファンド等

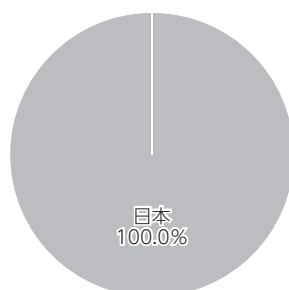
銘柄名	組入比率
MFS/FOFs用ブレンド・リサーチ欧州株ファンド(適格機関投資家専用)	98.2%
キャッシュ・マネジメント・マザーファンド	0.1%
コールローン等、その他	1.6%

※比率は、純資産総額に対する割合です。

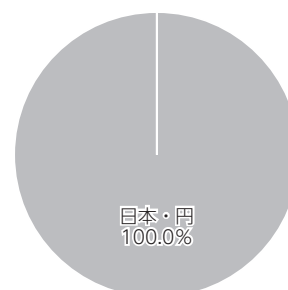
#### 資産別配分(純資産総額比)



#### 国別配分(ポートフォリオ比)



#### 通貨別配分(純資産総額比)



※未収・未払金等の発生により、数値がマイナスになることがあります。

#### 純資産等

項目		第19期末 2025年9月25日
純資産総額	(円)	79,925,993,104
受益権総口数	(口)	32,206,482,870
1万口当たり基準価額	(円)	24,817

※当期における、追加設定元本額は8,572,854,170円、解約元本額は7,892,929,060円です。

組入上位ファンドの概要

MFS / FOF s 用ブレンド・リサーチ欧州株ファンド(適格機関投資家専用)  
(2024年7月26日から2025年7月25日まで)

○基準価額の推移



○1万口当たりの費用明細

(2024年7月26日～2025年7月25日)

項目	当期	
	金額	比率
	円	%
(a) 信託報酬	55	0.385
( 投 信 会 社 )	(52)	(0.363)
( 販 売 会 社 )	( 0)	(0.003)
( 受 託 会 社 )	( 3)	(0.019)
(b) 売買委託手数料	22	0.153
( 株 式 )	(21)	(0.150)
( 投 資 信 託 証 券 )	( 0)	(0.003)
(c) その他費用	6	0.042
( 保 管 費 用 )	( 6)	(0.041)
( 監 査 費 用 )	( 0)	(0.001)
( そ の 他 )	( 0)	(0.000)
合 計	83	0.580

期中の平均基準価額は、14,221円です。

- (注1) 上記項目の概要につきましては運用報告書(全体版)をご参照ください。  
 (注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。  
 (注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

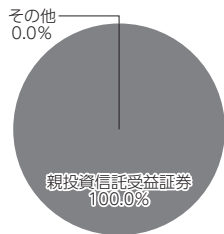
○組入上位ファンド

(2025年7月25日現在)

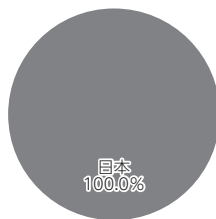
銘柄名	第3期末
MFSブレンド・リサーチ欧州株マザーファンド	%
	100.0
組入銘柄数	1銘柄

- (注1) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。  
 (注2) マザーファンドの組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載しております。

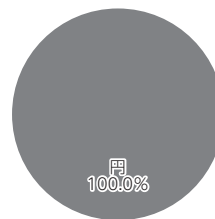
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分

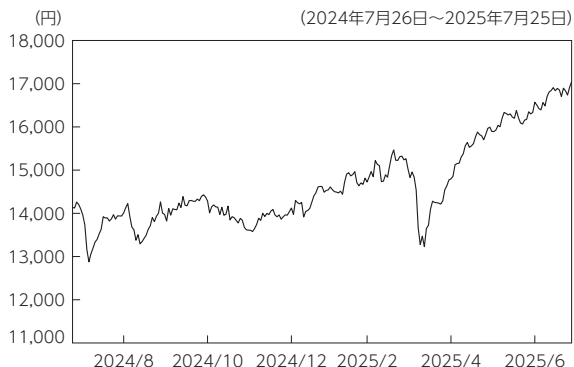


- (注1) 構成比は純資産総額に対する評価額の割合です。  
 (注2) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。  
 (注3) コール・ローン等は「その他」に分類しています。

以下は、MFS / FOF s用ブレンド・リサーチ欧州株ファンド (適格機関投資家専用) が組み入れているファンドです。

<ご参考> MFS ブレンド・リサーチ欧州株マザーファンド

○基準価額の推移



○1万口当たりの費用明細

(2024年7月26日～2025年7月25日)

項目	当期	
	金額	比率
(a) 売買委託手数料 (株 式) (投資信託証券)	22 (22) (0)	0.152 (0.150) (0.003)
(b) その他費用 (保管費用) (その他)	6 (6) (0)	0.041 (0.041) (0.000)
合計	28	0.193

期中の平均基準価額は、14,646円です。

(注1) 上記項目の概要につきましては運用報告書 (全体版) をご参照ください。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額 (円未満の端数を含む) を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○組入上位10銘柄

(2025年7月25日現在)

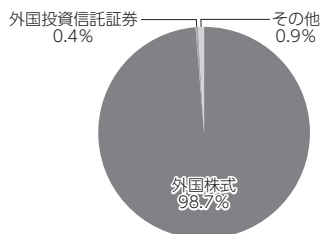
銘柄名	業種 / 種別等	通貨	国 (地域)	比率
1 ASML HOLDING NV	半導体・半導体製造装置	ユーロ	オランダ	3.1
2 ROCHE HOLDING AG-GENUSSCHEIN	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	スイスフラン	スイス	2.9
3 NESTLE SA-REG	食品・飲料・タバコ	スイスフラン	スイス	2.8
4 NOVARTIS AG-REG	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	スイスフラン	スイス	2.7
5 BANCO SANTANDER	銀行	ユーロ	スペイン	2.5
6 SCHNEIDER ELECTRIC SE	資本財	ユーロ	フランス	2.3
7 ROLLS-ROYCE HOLDINGS PLC	資本財	イギリスポンド	イギリス	2.2
8 SANOFI	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	ユーロ	フランス	2.1
9 BRITISH AMERICAN TOBACCO PLC	食品・飲料・タバコ	イギリスポンド	イギリス	2.1
10 BARCLAYS PLC	銀行	イギリスポンド	イギリス	2.0
組入銘柄数		81銘柄		

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

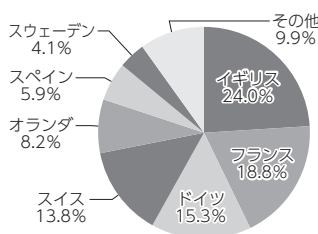
(注2) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書 (全体版) に記載しております。

(注3) 国 (地域) につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

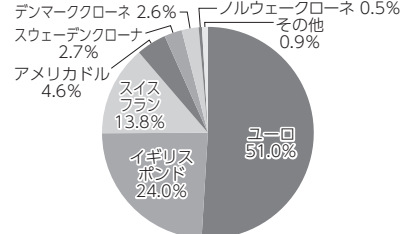
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注1) 構成比は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注2) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

(注3) コール・ローン等は「その他」に分類しています。